

市政トピックス

来年4月 長野県地方税滞納整理機構が スタートします。

県内すべての市町村と県で構成する、地方税の滞納整理専門組織「長野県地方税滞納整理機構」の平成23年4月業務開始に向け準備を進めています。

機構では、市町村や県から大口・徴収が困難な滞納事案を引き受け、滞納者が所有する財産を徹底して調査し、差し押さえや公売等の厳格な滞納処分を中心とした滞納整理を行います。

問収納課（☎72・3111 ☎72・8340）

信州まつもと空港で運行しているフジドリームエアライン（FDA）の運行ダイヤが10月31日に改正されました。

このダイヤでは、松本と静岡を結ぶ新しい路線が開設され、その機体は引き続き「静岡―鹿児島」間を運行するため、実質的に鹿児島への空路が開かれます。また、福岡から出発時間が早朝から午後に変わり、福岡での滞在時間が広がりました。詳しくは、FDAコールセンター（☎050・3786・0489）まで



新機体も導入されました。写真は10月26日のデモ飛行

■信州まつもと空港

運行ダイヤを改正

■戦後65年 平和への誓いを新たに

市は10月8日、安曇野市戦没者追悼式を豊科公民館ホールで開催しました。

式には約250人が参加。祭壇に黙とうをささげ、献花を行い、戦争で亡くなった多くの人たちの冥福を祈るとともに、平和への思いを新たにしました。

式典で宮澤市長は、「たくさ

んの人々によって受け継がれてきた安曇野の地をさらに命あふれ、命が輝くまちにして未来につなぐことが責務」と誓いました。

市遺族会会長の千國温さんは、「戦後65年、国民の75%が戦後生まれとなった現在、単なる追悼と鎮魂の日にとどまらず、

都市計画審議会委員がこのほど決定し、19人の委員に委嘱書が交付されました。

この審議会は、都市計画法に基づいて設置される機関で、市が定めようとする都市計画案の審議、市長の諮問に応じて都市計画にかかわる調査や審議を行うほか、市などに対して、意見を申

■都市計画審議会委員 19人に委嘱

し出る場合もあります。委員は次の皆さん（敬称略）で、任期は、平成22年9月から2年間となります。

◇

会長・藤澤渡（豊科）、職務代理者・勝野利勉（穂高）、内川勝治（明科）、竹岡峰子（三郷）、宮川智江古（明科）、板花守夫（堀金）、

斉藤正昭（豊科）、宇留賀元亮（穂高）、丸山賢治（豊科）、横川茂門（豊科）、布施稔（穂高）、水谷元美（豊科）、谷寛司（穂高）、宮崎崇徳（穂高）、小林紀之（市議会議員）、青嶋智隆（市議会議員）、宮下明博（市議会議員）、宇田暁生（松本地方事務所）、中山茂（安曇野建設事務所）

平和への祈りの日とし、みじめで悲しい戦争を二度と繰り返さないことを誓いたい」と述べました。

戦没者追悼式は、出征者、満蒙開拓団のほか、国内での戦死没者など、戦争で亡くなったすべての人を追悼するために、3年に1度開催しています。



委員の委嘱が行われた都市計画審議会（9月28日）

市の非常勤（臨時）職員の状況

平成21年度市の職員数や給与などの状況は、10月20日発行の広報あづみのお知らせでしたが、今回、常勤職員以外の非常勤職員についてお知らせします。なお、部署別の人数や健康保険等への加入状況などの詳細につきましては、ホームページをご覧ください。☎71・2000 ☎71・5155

◎非常勤（臨時）職員数

（単位：人）

区	分	H20.4.1	H21.4.1	H22.4.1
合	計	612	615	631

※代替登録職員等の各課管理の職員を除きます。

◎賃金等の状況

（単位：千円）

区	分	H19年度	H20年度	H21年度
賃	金			
計	(A)	1,041,406	1,073,089	1,084,167
社会保険料等事業主負担金額	(B)	115,210	131,531	131,349
合計	(A + B)	1,156,616	1,204,620	1,215,516